

平成 30 年度 第 2 回横浜市神奈川区地区センター指定管理者選定委員会 会議録

日 時	平成 30 年 8 月 23 日 (木) 13 時 30 分～16 時 40 分
開催場所	神奈川区役所本館 4 階第 1 会議室
出席者	伊東委員長、井手委員、松本委員、村松委員、柳澤委員 (計 5 名)
欠席者	なし
開催形態	応募団体の面接審査は公開とするが、指定候補者及び次点候補者の選定審議については非公開とする。(傍聴者 1 名)
議 題	1 面接審査 (3 団体) 2 指定候補者選定審議
審議結果	1 面接審査 (3 団体) (1) 一般財団法人こうほく区民施設協会 (2) 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ (3) アクティオ株式会社 2 指定候補者選定審議 横浜市白幡地区センター第 4 期指定管理者の候補者及び次点候補者を、次のとおり選定した。 (1) 指定候補者は、評点 116.00 点 (合計点数 580 点) の「アクティオ株式会社」を選定した。 (2) 次点候補者は、評点 114.60 点 (合計点数 573 点) の「特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ」を選定した。
委員意見等	1 指定候補者選定審議 (1) 応募団体の財務状況について、財務精査担当委員から説明を行った。 (2) 各委員から、応募書類及びヒアリングに基づき、審査・講評を行った。 2 応募団体ごとの主な意見 (1) 一般財団法人こうほく区民施設協会 港北区内での施設管理経験によって築かれたつながりを活かした、区の枠を超えたコラボレーション事業の提案が評価された。指定管理者としての運営能力には申し分ないが、提案内容を達成するための具体的な取組みや数値的な指標への言及が不足していると感じられた。 (2) 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ 神奈川区の地域特性を熟知しており、複数の施設を運営している実績に基づいた細かなニーズを把握した地域性の高い提案が評価された。現在運営している施設では継続して高い稼働率を達成しており、安定した施設運営と利用実績の向上が期待できると考える。 (3) アクティオ株式会社 利用者にとってより利用しやすい時間帯を考慮し、利用時間の区分の変更を提案する等、これまでの施設管理経験と分析に基づく積極的な提案が高く評価された。自主事業についても様々なジャンルの事業を多数企画するなど、意欲が見られた。全国で多数の指定管理施設の運営実績があり、ノウハウの共有による施設運営の向上が期待される。